

単位 : mm

### 機能概要

LCP128は最大128回路の調光システムです。LCP128を構成するLCP調光器は、4回路一体となったLP/4A/XPの各モジュールを自由に組み合わせ、一般的な光源を一括コントロールできます。

本機はGRX-PWM250モジュールを最大8回路分搭載しています。

(型番例: CCP-2X4P-100FT-E-LCP-CGP2321

CCP-1X1A2P-100FT-E-LCP-CGP2321)

本体内部に付属のLCPコントローラにて、アドレス設定、負荷設定、シーン設定、タイマー設定、補助コントロール機能設定などが行えます。

LPモジュール - 白熱灯、電磁トランス付ローボルト (100V出力)

1回路合計最大1600W、モジュール (4回路) 合計1600W

4Aモジュール - 電子トランス付ローボルト、白熱灯 (100V出力)

1回路合計最大1000W、モジュール (4回路) 合計1600W (マッチングテスト必須)

- 位相制御LED器具の場合

1回路合計最大800VA、モジュール (4回路) 合計800VA (マッチングテスト必須)

XPモジュール - オンオフ負荷 (100~200V出力)

1回路合計最大16A、モジュール (4回路) 合計64A

本体には冷却ファンを持たず、自然対流方式により放熱を行うので、低騒音かつメンテナンスが容易です。

\*本器は、グラフィックアイQS/4000/Quantum等の他のシステムと組み合わせることは出来ません。

### 定格・仕様

形態 : 鉄製キャビネット入り 壁掛け型

外形寸法 : 縦 623mm、横 403mm、奥行 105mm

(ドア厚込み/取付金具除く)

鋼板厚さ : 約1.5mm

使用周囲温度範囲: 0℃~40℃ (一般屋内取付専用)

相対湿度90%以下 (無結露)

設置方法 : 壁掛け

キャビネット色 : 無着色

表面カバー : ルートロン標準色 黒色 (艶消)

回路数 : 8回路

本体重量 : 最大約14kg

最大発熱量 : 最大約65kcal/h

適合電線 : 電源・各負荷線 VVF1.6mmまたは2.0mmを推奨

: 弱電線端子 CPEVS-0.9mmまたは1.2mmを推奨



ルートロン アスカ株式会社

LCP128システム (PWM250付きミニキャビネット)  
CCP-\*\*-100FT-E-LCP-CGP2321

REVISION	1.0
RELEASED	2022/8/30
PAGE	1/5

承認



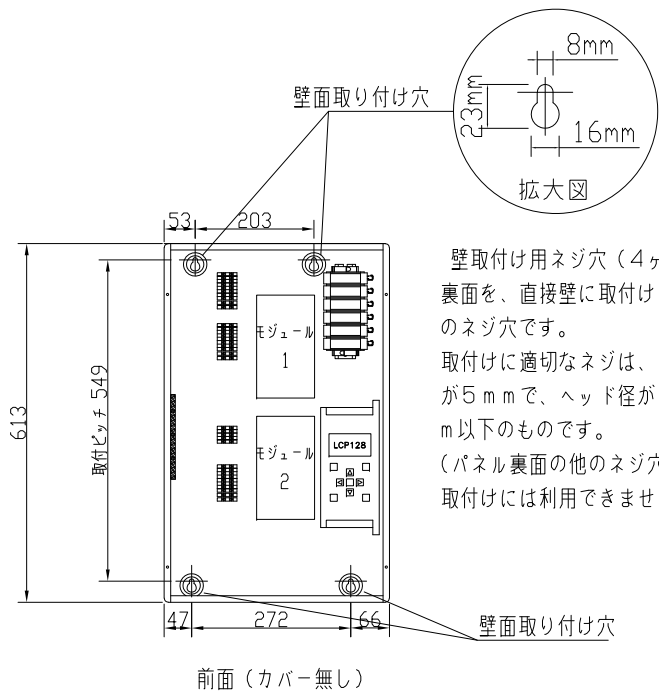
検図



作成



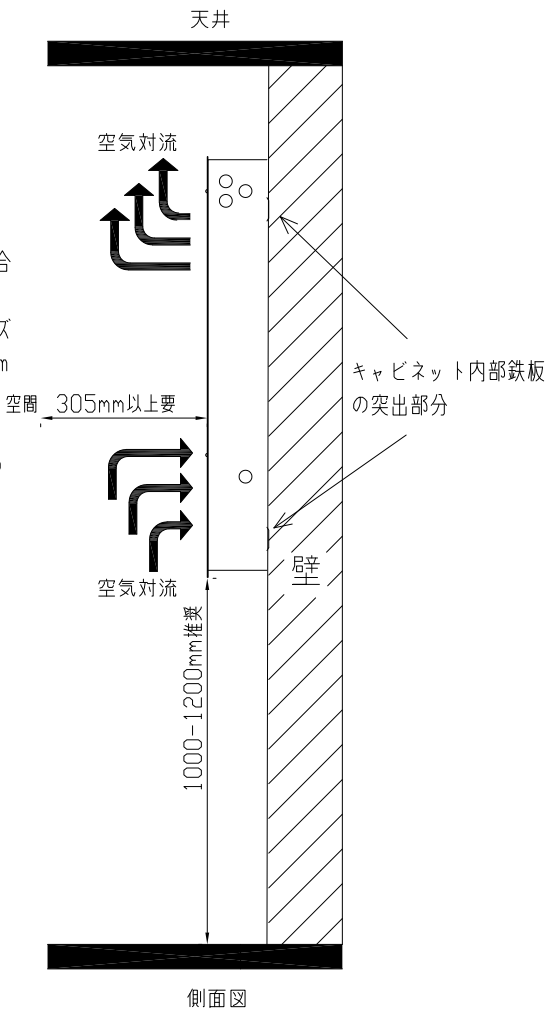
仕様書



壁取り付け用ネジ穴（4ヶ所）裏面を、直接壁に取付ける場合のネジ穴です。  
取付けに適切なネジは、サイズが5mmで、ヘッド径が10mm以下のものです。  
（パネル裏面の他のネジ穴は、取付けには利用できません。）

前面（カバー無し）

単位 : mm




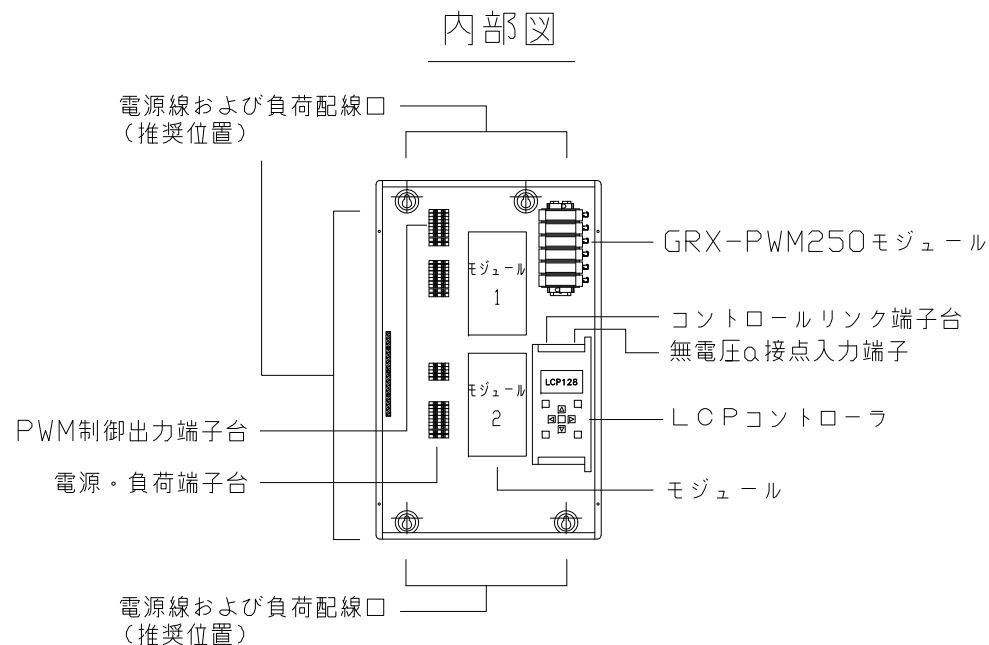
取付要領

- ※ 本器は壁面取り付け専用です。自立設置は出来ません。
- ※ 取り付ける壁面が、本器のの重量に充分耐えられるかどうか確認してください。
- ※ 取り付けボルト推奨サイズは5mmです。
- ※ LCPコントローラの良好な視認・操作の為に、床から本器の下面までの高さを1000mm-1200mm程度を推奨します。

特記事項

- ※ 一般屋内のみにて設置・使用のこと。
- ※ 周囲温度0-40℃、相対湿度が90%以下（無結露）となるところにのみ取り付けること。
- ※ パネルからは多少の熱が発生するため、通風孔をふさがないこと。
- ※ 放熱スペース確保のため、本体前面に305mm以上のスペースを開けること。
- ※ 傾斜角度7度以内に取り付けること。
- ※ 作動中にうなり音や内部のリレー音があるため、多少の音が許容される場所に取り付けること。
- ※ 信号配線は必ず「ひと筆書き」とすること。
- ※ 信号線及び一次側電源、二次電源側負荷線は、別々の配管配線とすること。
- ※ 電源配線が他の電子機器/音響機器、またそれらの配線、スピーカーコードなどと1.8m以上離れるようにすること。
- ※ 天井裏等のメンテナンスに支障をきたす場所への設置は不可。

 ルートロン アスカ株式会社		LCP128システム（PWM250付きミニキャビネット）		REVISION	1.0	
		CCP-**-100FT-E-LCP-CGP2321		RELEASED	2022/8/30	
承認	(谷崎)	検図	(石黒)	作成	(足立)	
取付図					PAGE	2/5



適合負荷

	XPモジュール	LPモジュール	4Aモジュール
白熱灯	○	◎	◎
電磁トランス付ローボルト	○	◎	◎
電子トランス付ローボルト	○	×	◎ *1
位相制御LED器具	○	×	◎ *1
PWM制御LED・蛍光灯器具	◎ *2*3*4 TVMモジュールまたは PWM250モジュール要	×	×
0-10V制御LED・蛍光灯器具	◎ *3*5 TVMモジュール	×	×
DALI制御LED器具(ブロードキャストのみ)	◎ *3*5	×	×
オンオフ器具	○	×	×

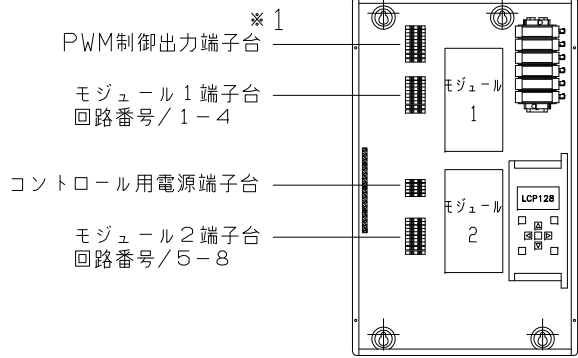
◎ 調光できます ○ 使用できます(非調光) × 使用できません

モジュール性能・機能 一覧表

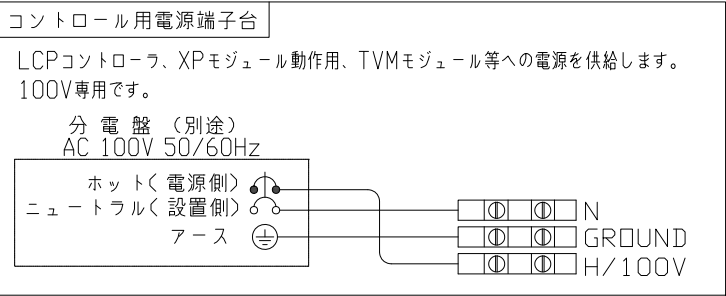
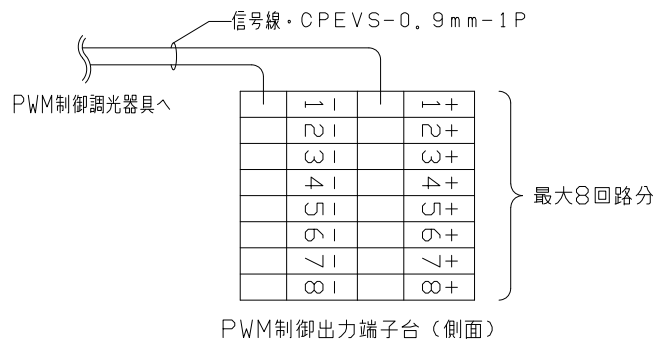
	XPモジュール	LPモジュール	4Aモジュール
1回路最大負荷容量 *6	16A	1600W	1000W 位相制御LED 800VA
1モジュール(4回路)合計最大負荷容量	64A	1600W	1600W 位相制御LED 800VA
1回路最低負荷容量	なし	40W	25W
対応電圧(100V必須)	100/200V	100V	100V
バイパスジャンパー数 1モジュールあたり	4	1	1
推奨分岐ブレーカーサイズ	20A / 最大負荷容量16A以下 15A / 最大負荷容量12A以下		

- \*1 LEDドライバー、電子トランスと弊社モジュールのマッチングテストが必須です。マッチングしないLEDドライバー、電子トランスを使用した場合、不点、ちらつき、器具故障の原因となります。
- \*2 オプションのTVMモジュールまたはPWM250モジュールを選択した場合は調光可能です。それ以外はオン・オフ制御のみとなります。調光する場合は、調光安定器とのマッチングテストが必須となります。マッチングしない安定器を使用した場合、不点、ちらつき、器具故障の原因となります。
- \*3 TVMモジュール、PWM250モジュールの最大設置可能台数は本器1台あたり最大4台(8回路分)となります。
- \*4 PWM制御のLED/蛍光灯器具類は下限付近の低い照度状態に変える際、特性により照度変化に段差が生じる場合があります。
- \*5 オプションのTVMモジュールを選択した場合は調光可能です。調光する場合は、調光安定器とのマッチングテストが必須となります。マッチングしない安定器を使用した場合、不点、ちらつき、器具故障の原因となります。詳細は弊社までお問い合わせ下さい。DALI信号出力の場合、アドレス制御はできません。
- \*6 設置後、必ずバイパス状態にて出力ごとの負荷電流を測定し、負荷電流が出力モジュールの容量を超えていないことを確認して下さい。超えている場合は負荷を減らして下さい(調光をかけることで過負荷状態の解消はできません)。過負荷状態での動作は、寿命の著しい低下・異常発熱・発煙・発火等を引き起こし、大変危険です。

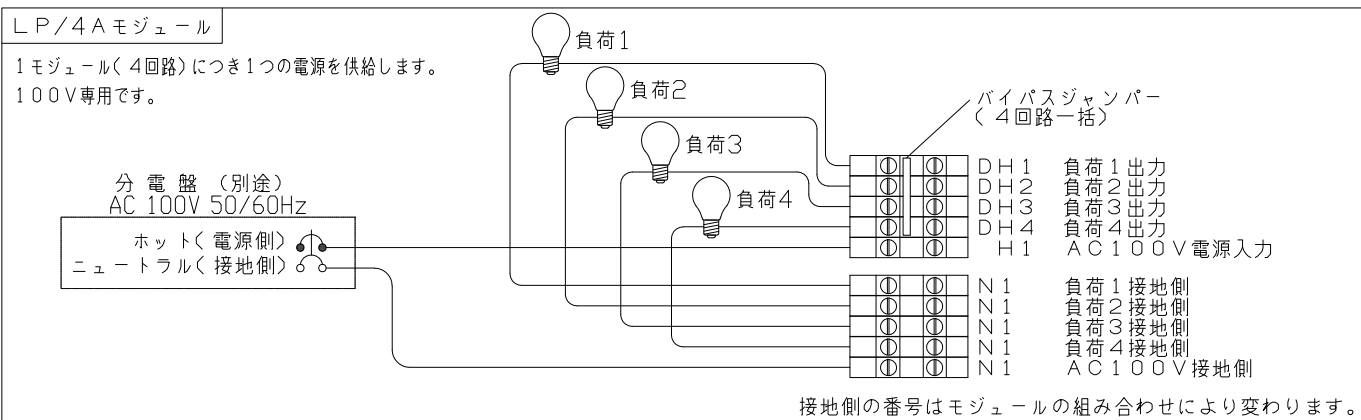
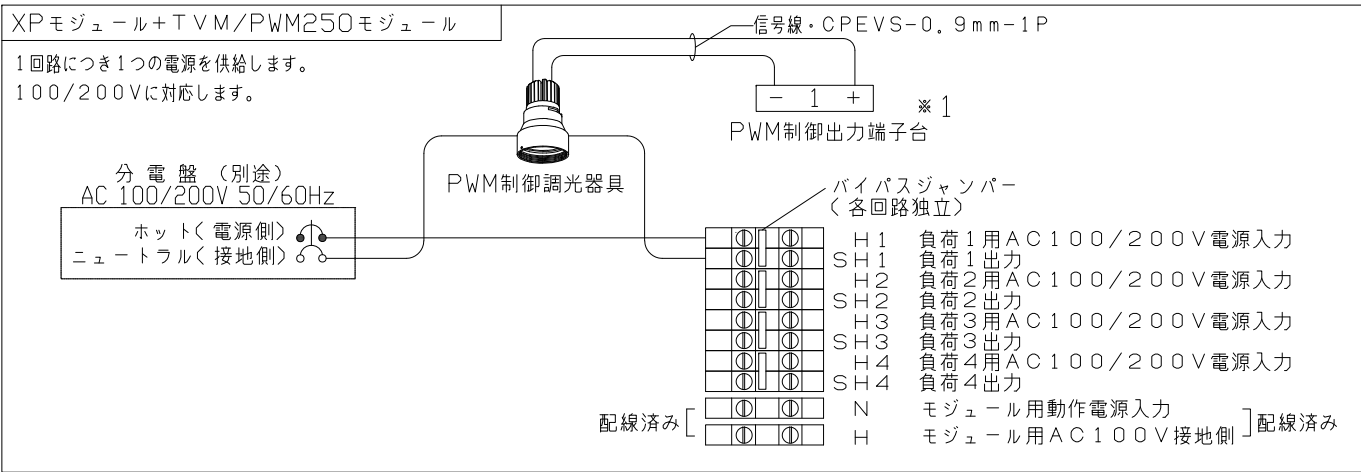
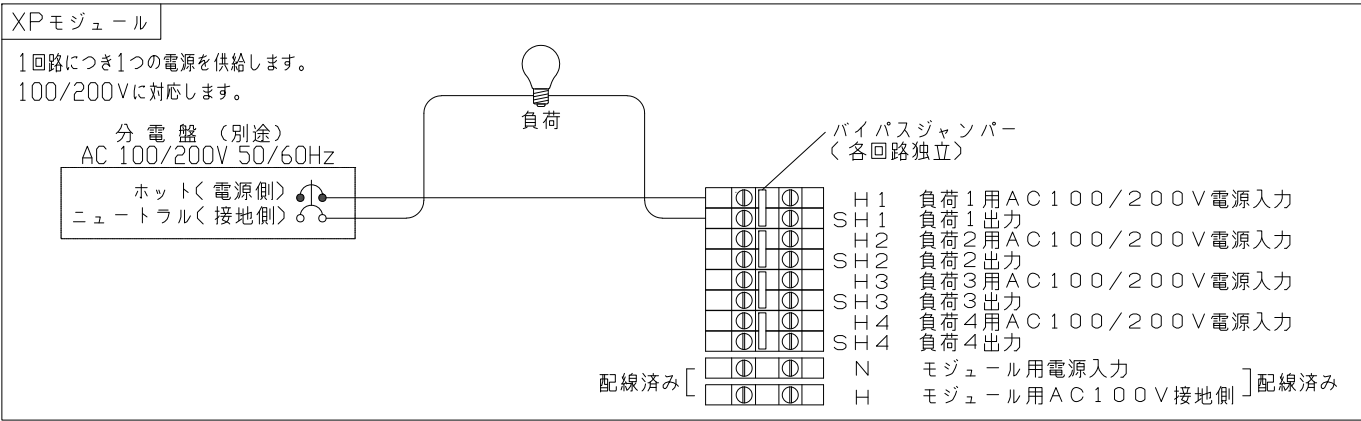
承認 ◎ 谷崎	検図 ◎ 石黒	作成 ◎ 足立	LUTRON ルートロン アスカ株式会社	REVISION	1.0
			ルートロン アスカ株式会社	RELEASED	2022/8/30
			ルートロン アスカ株式会社	PAGE	3/5
			内部構成 仕様書		



※1 PWM250モジュール付きのミニキャビネットにはPWM制御出力端子台があります。この端子と器具を接続してください。(モジュールと端子台の間は配線済みです。)

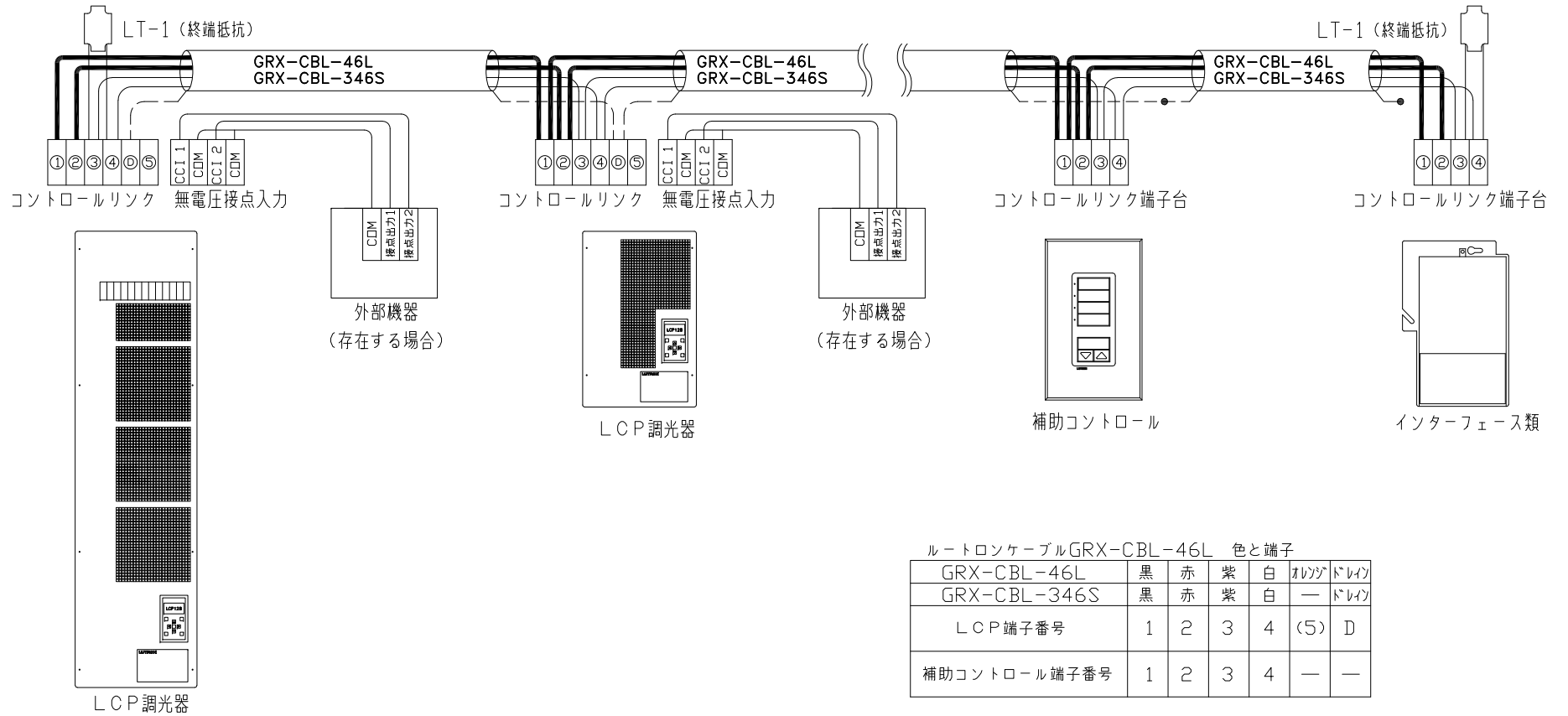


- ※電源・負荷配線VVF1.6mmまたは2.0mmを推奨。
- ※電源配線は、他の電子機器/音響機器、またそれらの配線、スピーカーコードなどと1.8m以上離してください。
- ※施工は、必ずバイパスジャンパーをはめた状態でおこなってください。モジュールを通さず直点灯状態になります。バイパスジャンパーを取り外した状態で短絡・過負荷等があった場合モジュールが故障します。
- ※各モジュールごとに独立した電源(分岐ブレーカー)を使用してください。ニュートラル共通は禁止です。







<p>ルートロン アスカ株式会社</p>		LCP128システム(PWM250付きミニキャビネット) CCP-※※-100FT-E-LCP-CGP2321	REVISION	1.0				
			RELEASED	2022/8/30				
承認	谷崎	検図	石黒	作成	足立	強電 配線図	PAGE	4/5

コントロールリンク  
弱電線配線図



- (1) ここでは弱電のコントロール配線の代表的な配線例を示しています。本システム全体でLCP調光器は合計最大8台まで、補助コントロールは最大32台まで接続できます。信号線の最大延長はシステム全体で600m (GRX-CBL-46L使用時)、または150m (GRX-CBL-346S使用時) となります。
- (2) ルートロンケーブル、GRX-CBL-46Lは5芯、GRX-CBL-346Sは4芯です。各端子には、  
1:黒 2:赤 3:紫 4:白 (5:オレンジ) D:ドレイ (裸線) の順で使ってください。  
1・2番はDC24Vの電源線、3・4番は信号線となっております。また、システム内にAC/DC電源のLCP調光器がない限り、5:オレンジの線は使用しません。なお、調光器の(D)番端子に必ずこのドレイファイヤーを接続して下さい。ドレイ線はアースと接続しないでください。

- (3) もしルートロンケーブルをご使用にならない際は、以下の電線を使用してください。  
1・2番 : CVVS 3, 5mm<sup>2</sup>-2C  
3・4番 : BELDEN-87761  
ベルデンケーブルどうしをつなぐ時は各ケーブル内のドレイファイヤーを調光器の(D)番端子に必ずこのドレイファイヤーを接続して下さい。ドレイ線はアースと接続しないでください。
- (4) AC/DC電源(非常用電源)のLCP調光器がシステム内にある場合は、オレンジ線を全てのLCP盤の5番端子に接続してください。
- (5) ケーブルの結線は、本図の様に全システムを送り配線(一筆書き)とし、もし途中で分岐する場合は、本線から2.4mまでとしてください。
- (6) これらの信号線は、100Vや200Vの電源ライン及び100V調光出力線と同じ配管、ケーブルラック内に引き回さないようにしてください。もし、同一とすると調光信号が正しく送られず誤動作の原因となる場合があります。

 <b>LUTRON</b> ルートロン アスカ株式会社		LCP128システム(PWM250付きミニキャビネット)		REVISION	1.0	
		CCP-**-100FT-E-LCP-CGP2321		RELEASED	2022/8/30	
承認		検図		作成		
弱電信号線 配線図					PAGE	5/5